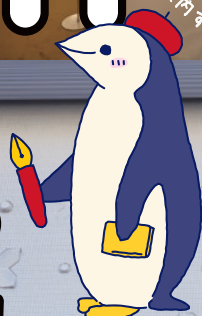


KEIO MUSEUM TOUR

義塾のミュージアムを旅しよう!



2021年、コロナ禍の最中に慶應義塾に二つのミュージアムが誕生しました。慶應義塾が所蔵する文化財コレクションを活用するとともに、ミュージアムの新しい在り方を世に問う「慶應義塾ミュージアム・コモンズ (KeMCo)」^{ケムコ}。そして福澤諭吉と慶應義塾の足跡を貴重な「実物」と歴史を刻む「言葉」でたどる「福澤諭吉記念 慶應義塾史展示館」。その見どころを塾生にガイドしてもらいました。

旅のしおり

SPOT

MITA Campus



① 慶應義塾ミュージアム・コモンズ (KeMCo)^{ケムコ}

開館時間：展覧会によって異なるため、Webサイトをご覧ください
アクセス：慶應義塾大学三田キャンパス 東別館 (桜田通り沿い)
入場料無料 <https://kemco.keio.ac.jp>



② 慶應義塾大学アート・センター

開館時間：展覧会によって異なるため、Webサイトをご覧ください
アクセス：慶應義塾大学三田キャンパス 南別館
入場料無料 <http://www.art-c.keio.ac.jp/>



③ 福澤諭吉記念 慶應義塾史展示館 (塾史展示館)

開館時間：10時～18時
閉館日：日曜日・祝日・夏季一斉休暇・年末年始・入試期間
アクセス：慶應義塾大学三田キャンパス 慶應義塾図書館旧館2階
入場料無料 (事前予約がおすすめ) <https://history.keio.ac.jp>



④ カフェ八角塔

営業時間：10時～18時 定休日：日曜日・祝日 (ほか大学指定休あり)
アクセス：慶應義塾大学三田キャンパス 慶應義塾図書館旧館1階

休憩

持ち物

☐ 好奇心
☐ 探求心

KeMCoを紹介してくれるのは3名の塾生スタッフ (KeMCoM = KeMCo Members)。行徳君は子どもの頃から美術館巡りが好きで、かねて自分でもミュージアムの運営に関わりたと思っていました。陳君はアート・マネジメントを研究する学生で、多様な交流を生み出す「創造的空き地」というコンセプトに共感してスタッフになりました。一方、北川君は自分が学んできた情報工学をアウトプットする場としてKeMCoを選択。こうした学部を超えた塾生たちがさまざまなモノ・コトを生み出していく場でもあるKeMCo。早速その見どころを紹介してもらいましょう。

KeMCo

Keio Museum Commons



法学部政治学科4年
行徳可南子君

文学部美学美術史学専攻4年
陳 文韵君

理工学研究科修士課程1年
北川 榮君

文化財が交流を生み出す
斬新な「創造的空き地」?!



ここが
入口です!



三田キャンパス東門から
桜田通りに沿って正門方
面へ。1分ほどでKeMCo
のある東別館に到着

大階段からの
抜けのある
景色も注目!



2階から3階へと続く大階段。
晴れた日は陽光が差し込み、オ
ープンなミュージアムというコ
ンセプトが体感できます

Room 1



Room 2



3階には2室の展示室。「Room 1」は屏風など大型作品の展示が可能。テラスに面した「Room 2」は「塾生主体の企画でよく使用され、私たちが来館者と交流できる場です」(北川君)

Entrance Hall



展示会の受付なども設けられ、階段裏のスペースや踊り場、廊下も展示スペース。「私も階段下に投影するプロジェクション作品の制作を担当しました」(陳君)

KeMCo Studio/O



室内には大山エンリコイサム氏のアート作品も。

SDGs展示会

2022年
7月29日(金)・30日(土)

慶應義塾中等部、慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート (KGRI)、そしてKeMCoの共催。SDGs13番目のゴール「気候変動に具体的な対策を」をテーマにしたものづくりワークショップのあと、その成果を展示しました。

来場者も発信するのがKeMCo流。



スタジオにはいろいろなタイプの3Dプリンターやレーザーカッターが!!

8階にある3Dプリンタなどを備えたクリエイション・スタジオ。窓からの見晴らしも良く、ゆったりしたカフェのようなスペースで、KeMCoMの活動拠点でもあります。壁とカーテンに描かれているのは大山エンリコイサム氏(2007年環境情報学部卒業)によるコミッションワーク《FFIGURATI #314》。「アートと人が日常的に共存しているKeMCoの理念を体現している場所です」(行徳君)

Terrace



大階段から続くテラス。「塾監局や図書館旧館など歴史的建造物を一望できるスポット。日当たりも良く、三田キャンパスの四季を感じることができます」(行徳君)



「福澤諭吉胸像」を3Dスキャン & 複製。



02

さまざまな形のアートと 出会える場所

慶應義塾大学 アート・センター

慶應義塾大学アート・センターは、1993年に開設された大学附属の研究センターです。東京都から博物館相当施設に認定されているのは、慶應義塾でアート・センターだけ！そんなアート・センターは、三田キャンパス南別館1階の慶應義塾大学アート・スペースにて年間を通じて展覧会を開催しています。展覧会テーマのラインナップは現代美術から舞踏、建築に至るまでバラエティー豊富。塾生をはじめとした来場者は、アート・センターで多様な文化を体験することができます。展覧会以外にもそれに付随するギャラリー・トークなどを実施、さらに舞踏公演、建築ツアーなども開催しているので、ぜひご参加ください！

アート・センターのもう一つの特徴は、多様なアーカイヴを所管していること。ひじかたたつみ土方巽や瀧口修造など、芸術に関する資料を中心に整理・公開していて、その成果を国内外に発信しています。

開催中の展覧紹介

アート・アーカイヴ資料展XXIII 横文彦と慶應義塾II 建築のあいだをデザインする



提供：環境情報学部武田圭史研究室



©慶應義塾大学アート・センター／写真：新良太

アート・センターでは「アート・アーカイヴ資料展XXIII 横文彦と慶應義塾II.. 建築のあいだをデザインする」展を開催しています。前回に引き続き義塾における横建築を扱うこの展覧会では、湘南藤沢キャンパス（SFC）を取り上げます。三田の図書館や大学院校舎、日吉の図書館も横による建築ですが、SFCではキャンパス全体が横によってデザインされました。彼はここで個別の建築物だけを意識したわけではありませんでした。むしろそれらの関係性によって全体の環境を創出しようとしたのです。横はこうした発想を「群造形」と呼びましたが、展覧会ではこの点に着目し、SFCでどのような環境を創り出したの

2022年
10月3日(月)～
12月16日(金)

Open Depot



大階段横のガラス張りの収蔵庫前室。「作品の調査や保存、展示企画が生み出されるプロセスなど、通常は目にすることができないミュージアムの裏側がオープンにされています」（北川君）

作品の
調査・保存の
様子が見れちゃう！



次回展覧紹介

大山エンリコイサム Altered Dimension

2022年
10月17日(月)～12月16日(金)

月火水＝11:00～17:00、木金＝11:00～19:00

【土日祝休館】

※特別開館 | 11月5日(土)、12月3日(土)
11:00～18:00

※臨時休館 | 11月7日(月)、12月5日(月)

KeMCo初の現代美術展として、塾員の大山エンリコイサム氏の展覧会を開催します。東京とニューヨークを拠点に独自の制作活動を展開する大山氏の“今”を体験できるチャンスです。



図版：「Altered Dimension」展のための試作

©Enrico Isamu Oyama

Photo ©Katsura Muramatsu (Calo works)

福澤諭吉記念 慶應義塾史 展示館

近代日本の格闘の歴史そのもの!! 福澤諭吉と義塾史を知る。

03

30分弱で
慶應義塾の160年が
わがっちゃう!



図書館旧館内に開設された「福澤諭吉記念 慶應義塾史展示館」(塾史展示館)は、福澤諭吉の生涯と慶應義塾史を多くの「実物」と歴史を刻んだ当時の「言葉」でたどるミュージアム。

旧大閲覧室を利用した常設展では常時 100 点を超える展示品とともに、デジタルを駆使したコンテンツで老若男女が楽しめる工夫がされています。また、企画展示室では慶應義塾の歴史にさまざまな角度から光をあてる企画展も開催。塾史展示館のガイドを務めるのは三田で学ぶ2名の塾生です。

文学部日本史学専攻4年
かわいさきみか
川谷季実花君

法学部政治学科3年
さかいしゅんすけ
酒井俊輔君

次回展示紹介

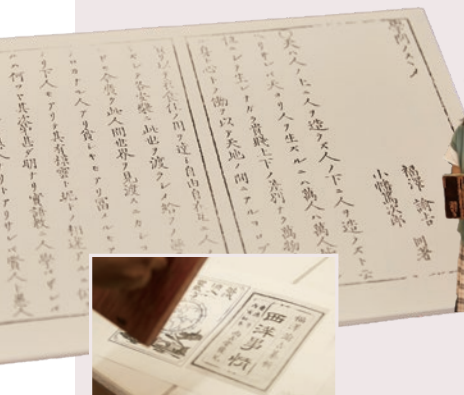
2022年度秋季企画展 福澤諭吉と『非暴力』 — 学問のすゝめ150年 — 10月17日(月)~12月17日(土)

10:00~18:00 [日祝休館]

福澤諭吉が今からちょうど150年前に刊行した『学問のすゝめ』初編。日本人の誰もがその名を知る古典となっているこの本は、多くの人々に行動を喚起しました。本展では千葉県で起こった「長沼事件」を中心に、福澤がこの本を通して日本人に訴えたかったことを考えます。

入場は
図書館旧館
入口から
2階へ。





「学問のすゝめ」と
「西洋事情」の初編
スタンプコーナーは
外せないよね!



刈谷君一推しの展示が
福澤の女性論や大正時
代の大学共学化計画に
関する記録。今号の「ス
テンドグラス」もぜひ
併せてお読みください

女子教育への 情熱



オープニング映像



ナレーション
にヒミツあり!

「なんとナレーションを岩田剛典さん（2011年法
学部卒業・EXILE / 三代目 J SOUL BROTHERS）、
福澤の声を歌舞伎役者の市川猿之助さん（1998
年文学部卒業）が担当!」（刈谷君）

社中Who's Who

大型タッチパネルに
次々と現れる慶應義
塾関係者の顔、顔、
顔……。 「タッチす
るとその人のプロフ
ィールが表示され、
関連人物が集まって
きます」（酒井君）



写真館の少女と福澤諭吉



「展示では批判も含めさまざまな
角度から福澤を紹介。渡米時に
写真館で撮影したこの写真に見
られるリラックスした表情も印
象的です」（酒井君）

三田キャンパス模型（1923年頃）



約100年前の三田キャンパスを再現。
「とても緻密です。ぜひ現在のキャン
パスと比べてみて!」（刈谷君）



人気メニューの
「コルリ」。福澤
は著書でカレー
を「コルリ」と
紹介しました



ブレンドコーヒーはコーヒーとチョコレートの名店「蕪木」（台東区）の特別ブレンド。
瓶入りの珈琲牛乳は福澤が牛乳を飲んで腸チフスから回復した故事に由来しています



図書館旧館の1階八角塔部分は
レトロなインテリアで落ち着くカ
フェ。ミュージアムを見学後、こ
こでコーヒーやお茶を楽しみなが
らその印象を語り合うのも楽しい
のでは?

カフェ八角塔

04



Café Hakkakuto